

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービスMogen(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日	～	令和6年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 23	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日	～	令和6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○環境、体制整備 お子様の特性にあわせ、過ごしやすい生活空間を整備しています。利用児童数に対して十分な職員配置をおこない、子ども達の支援にあたっています。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の課題を明確にし、環境を整えています。(視覚的支援、ルーティン化による環境的支援等) 療育備品については毎月おもちゃ会議を行い子ども達の興味関心をもとに教材を準備しています。 規定の人員よりも多く職員配置をおこなっています。 	今後も日々の活動の中で子ども達の観察を充分におこない、必要な支援をおこないます。職員間で情報を共有し、共通認識のもと支援に繋がっていきます。
2	○適切な支援の提供 日々のミーティング内でお子様の様子を職員間で共有しています。保護者の方とも定期的に情報を共有し、児童の困り事や得意・不得意を明確にしたうえで、適切な支援へと繋がっています。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の課題を明確にしています 定期的に保護者の方と面談を行い情報共有をしています 得意、不得意を明確にし、ひとりひとりに合わせた支援を心がけています 	今後も日々の活動の中で子ども達の観察を充分におこないます。職員間で情報を共有し支援に繋がっていきます。
3	○情報提供、情報共有 SNS(LINE)を利用して、日々のお子様の様子や変化について、ご家庭と密に連絡を取り合い情報共有をおこなっています。送迎等で保護者の方から頂いたご相談には職員間で情報を共有し、同じ認識でお子様に対応しています。	<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングで前日の振り返りを行っています。 職員の対応を振り返り、お子様へのより良い支援へと繋がっています。 インスタグラムやお便りを通じて、日々のお子様の様子をご家庭と共有しています 	令和7年度2月より新しくHUGシステムを導入しました。よりタイムリーに支援内容を提供できるよう改善していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○お父さまの療育内容見学について	<ul style="list-style-type: none"> グループ療育の部屋はマジックミラー等を採用し、お子様の療育の様子を見学できる施設となっている。具体的な見学日を設けていなかった為、見学の機会を十分に提供できていなかった。 	今年度より定期的に見学会を実施します。保護者の皆様とお子様の成長の変化を一緒に共有していきたいと考えています。
2	○緊急時等の対応についての情報開示 緊急時に向けた訓練の取組み内容やマニュアル等保護者に周知できていない	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の取組みについて保護者への情報提供が十分にされていなかった マニュアルを整備しているが保護者への周知ができていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> SNSやお便りを通じて、緊急時の対応における情報の周知をおこなっていく(現在防災訓練年1回、避難訓練年2回実施) マニュアルについては面談室にて掲示中の為適宜情報開示していく。
3	○職員の資質の向上に向けたさらなる取組み	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修では法令研修を中心におこなっているため、職員のスキルに応じた研修が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も個人のスキルに応じた外部研修を積極的に取り入れていく 他事業所との交流を増やし、専門的スキルの技能向上に努めていく